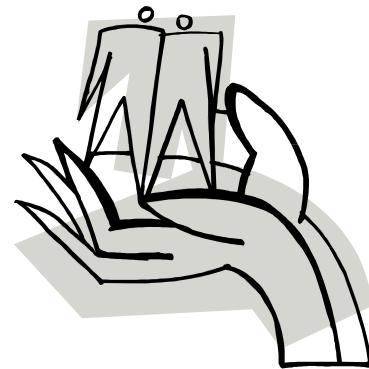


介護には真正面から！備えを持ちましょう。

おしゃべりサロン「相互塾」

寺子屋風井戸端会議

(第96回)



老いも若きも大歓迎。Face to Face を大切に！

介護に備える（その1 介護を受ける人は）

日時：平成20年1月28日（月） 午後7時～9時

場所：調布市総合福祉センター 4階 視聴覚室（グリーンホール南隣）

語り手：土屋典子さん 調布ゆうあい福祉公社 訪問事業課課長

定員：当日先着42名

「あら、いやだわ。私、髪が真っ白よ。なんだか、おばあさんみたい」。

98歳で亡くなる直前のある日、祖母は手鏡で自分の姿を映して、こうつぶやいていました。

明治の女性特有の、意思の強さと誇り高さ。90を過ぎても自分らしさを通して。そんな彼女も、年齢による衰えの中で、他人の支援を受け入れ、生活スタイルを変えていきました。そんな彼女の姿をみていて、感じたことは、祖母は祖母なりに、祖母を取り巻く支え手の輪の中で、「幸せそう」ということでした。

私は、調布ゆうあい福祉公社で相談援助職として12年間働く機会を頂きました。そして、日々、素敵に年を重ねているたくさんの方々との出会い、「積み重なる」ことの素晴らしさを教えて頂いています。

今回は、「介護に備える」をテーマに、私がこれまで出会った皆様のご紹介をしながら、いつまでも、住み慣れた町で、自分らしく暮らしていくために必要な「準備・秘訣」について皆様と一緒に考えてみたいと思います。



会場に「相互塾」関連の運営費（資料、チラシ、ポスター、会場など）のために『カンパ』の箱を置いてあります。ご協力お願いします。

【終了後懇親会（参加自由、実費3千円前後）を行います】

主催：特定非営利活動法人 調布まちづくりの会

連絡先：森下 政信（TEL & FAX 483-9993）

E-mail mmasanob@sepia.ocn.ne.jp

（ウラへ続く）